

## 財務諸表に対する注記

公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
建物附属設備及び什器備品・・・定率法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理  
税込み方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	27,842,235,600	6,198,837,360	0	34,041,072,960
小 計	27,842,235,600	6,198,837,360	0	34,041,072,960
特定資産				
スポーツ普及振興助成拡大積立資産	58,000,000	0	29,000,000	29,000,000
特定資産				
助成事業維持継続積立資産	0	166,000,000	0	166,000,000
小 計	58,000,000	166,000,000	29,000,000	195,000,000
合 計	27,900,235,600	6,364,837,360	29,000,000	34,236,072,960

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	34,041,072,960	(7,153,920,000)	(26,887,152,960)	(0)
小 計	34,041,072,960	(7,153,920,000)	(26,887,152,960)	(0)
特定資産				
スポーツ普及振興助成拡大積立資産	29,000,000	(0)	(29,000,000)	(0)
特定資産				
助成事業維持継続積立資産	166,000,000	(0)	(166,000,000)	(0)
小 計	(195,000,000)	(0)	(195,000,000)	(0)
合 計	34,236,072,960	(7,153,920,000)	(27,082,152,960)	(0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	900,000	852,702	47,298
什器備品	44,000,000	43,999,999	1
合 計	44,900,000	44,852,701	47,299